令和８年度　つづける　つながる　つくす　東広島市立三ツ城小学校

コミュニティ・スクールだより

No8　１０.２７　地域と学校の架け橋を目指して

４年生「鏡山城」，５年生「交通安全」について学習しました。

１０月１９日４年生が「鏡山城跡の見学」１０月２１日５年生が「児童の交通安全」について総合的な学習の時間で学習しました。

４年生，鏡山城跡の見学では，６月に学習した鏡山城の戦いについて，実際に鏡山城跡を訪れることで，地域にある山城のつくりや弓矢を使った戦いの様子を実体験として学習することができました。

５年生，交通安全の学習では，いつもの交通安全教室とは違い，広島県で起きている交通事故から，その数の多さを実感し，その原因から交通事故にあわないための心がけや行動を学びました。

４年生の学習では，三ツ城自治協議会・三ツ城地域センターの皆様に，また５年生の学習では東広島市危機管理課の方に，ご指導・ご協力をいただきました。

コミュニィ・スクールへの地域の方々のご支援・ご協力に感謝いたします。







４年生　児童の感想

○私は鏡山城跡に登って，昔の人は機械も便利な道具もないのに深い井戸やたてぼりを掘っていて，すごいと思いました。またほりに入った敵に石や木を落として戦っていたこともわかりました。

○一番驚いたことは渡辺さんが見せてくれた山の上からの景色です。私の家も見えたのでうれしかったです。



５年生　児童の感想

○道路の車は思っていたよりも死角が多く停止距離も長いので『かもしれない』という危険予知をしてカーブミラーをよく見たり横断歩道では必ず『止まる・見る・待つ』をしたいと思った。

○広島県内だけでも昨年度の物損事故が８万４千件以上も発生していることがわかって，気を付けないといけないと考えたのと私たちの安全を守ってくれている人もたくさんおられてありがたいなと思った。

○実際に家の車の運転席に座らせてもらって，死角の範囲を確かめてみたいと思った。